

❀福井:光陽生協病院・クリニックの看護技術学習会&見学会を開催しました❀

11/19(土)の14:00から、光陽生協クリニックの大きな会議室を使って、今年入職した看護師やベテラン看護師からガウンテクニックや注射手技の技術や方法を学びました。

また、光陽生協病院、光陽生協クリニック、光陽訪問看護ステーションも回って、見学をしながら勤務している看護師に声をかけてもらったり、働いている雰囲気を感じてもらったりしました。

そして交流では、「どんな看護師になりたいか」を話したり、訪問看護に興味がある学生は、「なぜこの職場に入職したんですか？」など、たくさんの質問をしたりしました。

■ガウンテクニックの様子



■注射体験の様子(今年、光陽訪問看護ステーションに入職した看護師と老健のベテラン看護師)



■光陽生協病院、光陽生協クリニックの見学の様子

★病室に入り、看護師の働いている様子を見て処置している内容などを話してもらいました



★クリニックの「発熱外来」の場所を見て、PCR検査の方法を教えてくださいました



■学生の感想から

*実際に参加して、注射の難しさを体験しました。採血出来ればいい、点滴が出来ればいいという訳ではなく、いかに患者さんに苦痛なくスムーズにできるかを考えながら、やるのが大切でした。看護師の方のお話を聞いて、自分もこんな看護師になりたいと思えるような理想像ができました。ひとり一人の患者さんに寄り添った看護ができるように、実技や学習を頑張っていきたいです。病院内には、コロナ患者さんのためのモニターがあることに驚きました。(大学2年生)

*座学では学べない緊張感や、少人数ならではの細かいポイントを学べて実践できる、貴重な体験になりました。病院見学では、看護師さん方が患者さんに優しく声かけをしている姿や声が聞こえてきて、印象的だったなと思います。光陽生協病院の方々がとても優しく、スタッフ同士のコミュニケーションもすごく良いなと思いました。(大学2年生)

■看護師から看護学生さんにメッセージ

*今日体験した「針を刺す」ことは、行為であって目的ではありません。準備から後片付けまで、手順とイメージができると気持ちにも余裕が持てるでしょう。何事も経験だし、学生のうちに失敗を含めていろいろチャレンジしてみてください。(介護老健あじさい看護師)

*コロナ禍で実習に行けない、実際に患者さんと関われない、オンライン授業など大変な事が多いと思いますが、それらを乗り越えた皆さんしかできない看護や、関りがあると思います。無理だけはしないで頑張ってください(^^) (光陽訪問看護ステーション看護師)